

ごあいさつ

平素より私ども鳥取銀行に対しまして格別のお引立てを賜り、厚く御礼申し上げます。当行は昭和24年の創立以来、鳥取県に本店を置く唯一の地方銀行として地域経済の発展とともに成長し、今日の基盤を築き上げてまいりました。これも皆さま方の温かいご支援のたまものと深く感謝しております。

このたび平成24年度中間決算の内容等について詳しくご紹介する「鳥取銀行2012年9月期 中間期ディスクロージャー誌」を作成いたしました。ご高覧のうえ、当行へのご理解を一層深めていただければ幸いです。

当行では平成24年4月より、中期経営計画「考動と開革24-26」に取り組んでおります。この計画では、急速なグローバル化や高齢化など、地域社会が大きな変革期を迎えるなか、お客さまの課題解決や夢の実現に向けた最適なソリューションを提供していくことにより、「地域と共に新たな時代を切り拓く銀行」を目指してまいります。

皆さま方におかれましても、今後ともより一層のご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年1月
取締役頭取 宮崎 正彦

<計画期間：平成24年4月～平成27年3月>

中期経営計画
考動と開革
24-26

目指す姿 ▶▶▶
地域と共に新たな時代を切り拓く銀行

急速なグローバル化や高齢化など地域社会が大きな変革期を迎えるなか、お客さまの課題解決や夢の実現に向けた最適なソリューションを提供し、地域と共に新たな時代を切り拓く銀行を目指します。

基本方針	行動方針
お客さま志向に徹した金融サービスの提供	信頼と笑顔
きめ細かいコンサルティング機能の発揮	
ふるさと価値の創造	地域に感謝 Move your heart

基本戦略

ゆるぎない営業基盤の構築

- 営業人員の増員と資質向上による現場力の強化
- 地域密着型金融の更なる実践
- 個人リテールビジネスの強化

経営効率の向上	とりぎんブランドの確立	人財力の強化
<ul style="list-style-type: none"> ● 新システム活用による業務効率化 ● 本部スリム化と店舗再整備による経営資源の戦略的再配置 ● 抜本的なコスト見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ● ユニークな店舗展開と商品・サービスの充実 ● 効果的な広告宣伝・広報活動の展開 ● 地域社会への貢献と環境保全に関する活動 ● ホスピタリティの向上とバリアフリーの推進 	<ul style="list-style-type: none"> ● 女性行員やパートナーの活躍機会拡大 ● コンサルティング能力の向上・発揮 ● モチベーションの向上

『規律ある組織』の形成

- 強固なコンプライアンス態勢の構築
- 高度なリスク管理態勢の整備
- 決めたことをやり抜く実行力の向上

会社概要 (平成24年9月30日現在)

本店所在地 …… 鳥取市永楽温泉町171番地

前身銀行設立 …… 大正10年12月15日

創 立 …… 昭和24年10月1日

資 本 金 …… 90億円

店 舗 数 …… 71カ店：県内59カ店、県外12カ店
(その他2代理店、1事務所)

従 業 員 数 …… 731人

総 資 産 …… 8,940億円

預 金 …… 8,351億円

貸 出 金 …… 6,164億円

目次

連結情報	2
単体情報	12
中間財務諸表	13
損益の状況	18
経営効率	19
預金	20
融資	21
有価証券	23
時価情報	24
デリバティブ取引	26
資本・株式	27
自己資本の充実の状況等について	28

■当行は、平成23年9月中間期および平成24年9月中間期の中間連結財務諸表ならびに中間財務諸表について、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき太陽ASG有限責任監査法人の中間監査・監査証明を受けております。

計数目標 (平成26年度)	コア業務純益	本体行員数	不良債権比率	総預かり資産残高
	30億円以上	675人程度	2%台	1兆円以上